

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●内田博幸騎手がJRA通算1万2000回騎乗を達成

7月11日(日)の1回福島4日・第9レースとして行われた織姫賞でエトワールマタンに騎乗した内田博幸騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で史上29人目、現役では17人目となるJRA通算1万2000回騎乗を達成しました。

### ●小椋山悟調教師がJRA通算200勝を達成

7月11日(日)の1回福島4日・第11レースとして行われた七夕賞(GⅢ)ではトラスジェミニが1着となり、同馬を管理する小椋山悟調教師(美浦)は、現役105人目となるJRA通算200勝(延べ6446頭目)を達成しました。

### ●小倉でダート1000㍍の中央競馬レコードタイム更新

7月10日(土)の3回小倉3日・第12レースではフリード(牝3歳/栗東・西園正都厩舎)が勝利。勝ちタイムの56秒8(重)は、2014年に小倉でルペーゼドラングェが記録した56秒9(重)を更新する、3歳以上・ダート1000㍍の中央競馬レコードタイムとなります。

### ●セレクトセール2021開催

7月12日(月)と13日(火)の2日間、北海道苫小牧市のノーザンホースパークにおいて「セレクトセール2021」(主催・一般社団法人日本競走馬協会)が開催されました。初日の1歳馬セッションは上場242頭(牡142頭・牝100頭)、落札226頭(牡134頭・牝92頭/落札率93.4%)、落札総額は116億3300万円。最高額はゴーマギーゴの2020(父ディーブインパクト/母は米G2勝ち馬)とファイネストシティの2020(父ロードカナロア/母は米牝馬最優秀スプリンター)で、ともに3億円でした。なおディーブインパクトのラストクロップはゴーマギーゴの2020を含め上場4頭、うち3頭が落札され、落札された3頭はすべて1億円オーバーという結果となりました。また2日目の当歳馬セッションは上場230頭(牡151頭・牝79頭)、落札213頭(牡140頭・牝73頭/落札率92.6%)で、落札総額は109億2300万円。最高額はセルキスの2021(父キズナ/母はドイツG2勝ち馬)で、4億1000万円でした(金額はすべて税別)。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ジャパングートダービーはブービー人気のキャッスルトップ

ジャパングートダービー(JpnⅠ、3歳、7月14日、大井、2000㍍)は、先手を取った単勝129.5倍で12番人気の船橋所属馬キャッスルトップ(仲野光馬騎手、牡、父バンブーエール)が、2番人気のゴッドセレクションの追撃をアタマ差退けて逃げ切り勝ち。3番人気のウエルドーンが更にアタマ差の3着に入り、1番人気に推されたスマッシュは4着、リプレーザは5着、ロードシュトロームは6着、ロングランは9着、ダノンブレットは最下位の13着に終わっています。

### ●盛岡芝のオパールCはJRA出身のキョラ【各地の主要3歳重賞】

オパールC(7月11日、盛岡、芝1700㍍)は、2番手を追走した5番人気の地元岩手所属馬キョラ(牝、父エビファネイア)が、逃げ粘る大井からの遠征馬ハイパータンクを残り50㍍で捉え、重賞初制覇を果たしました。単勝1.6倍で断然人気の芝重賞2勝馬マツリダスティールは4着でした。

### ●7月20日のマーキュリーC(盛岡)連覇を狙うマスターフェンサー

マーキュリーC(JpnⅢ、7月20日、盛岡、2000㍍)は、ここ2戦は不振も、昨年のこのレースを制しているマスターフェンサーが中心、ヒストリーメイカーが続き、以下バンクオブクラウド、デルマルーヴル、ラストマンまでが争覇圏内と考えられます。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●欧州を代表する名種牡馬ガリレオが死亡

英愛チャンピオンサイヤーにここ11年連続を含む計12度も輝く名種牡馬ガリレオ(父サドラーズウェルズ)が7月10日にアイルランドのクールモアスタッドで死亡しました。左前肢の状態が悪化したことで、人道的な見地から安楽死の措置がとられたもの。23歳でした。ガリレオはアイルランドのA. オブライエン厩舎からデビュー。2~3歳時にG1英ダービー、G1愛ダービー、G1キングジョージVI世&クイーンエリザベスS優勝を含む8戦6勝の成績を残した後、クールモアスタッドで種牡馬入り。これまでG1英2000ギニーやG1チャンピオンS優勝を含む14戦無敗のフランケル、G1英ダービーやG1チャンピオンSを制したニューアプローチ、G1英1000ギニーやG1英オークスに勝ったマインディング、G1凱旋門賞やG1ブリーダーズCターフ優勝のファウンドなど史上最多となる92頭のG1勝ち馬(ベルモントダービーのポリショイバレエまで)を送り出しています。

### ●G1ジュライC~スターマンがG1初制覇

7月10日にイギリスのニューマーケット競馬場で行われたG1ジュライC(3歳上、芝1200㍍)はT. マーカンド騎手が騎乗したスターマン(牡4歳、父ダッチアート、E. ウォーカー厩舎)が中団から鋭く伸びると、窪田芳郎氏が所有するドラゴンシンボルに1馬身1/4差をつけて優勝。キャリア6戦目でのG1初制覇となりました。